



# 呼 応

第 1 3 号

発行 上田染谷丘高校  
東京同窓会事務局

☎ 153-0052  
東京都目黒区  
祐天寺2-4-13  
☎ 03-3712-3791

## 平成十年度総会のご案内

春たけなわの今日この頃、会員の皆様方がお過ごしでしょうか。今年もまた総会のご案内をさしあげる時期となりました。

左記により本年の総会を開催いたしますのでご案内いたします。

記

期 日 平成十年五月十六日(土)

受付開始 午前十一時三十分

開 会 正 午

閉 会 午後三時

会 場 はあといん乃木坂(健保会館)

港区南青山一―二四―四

地下鉄 千代田線 乃木坂駅 うえ

電 話 〇三―三四〇三―〇五三一

会 費 金八千円也(年度会費金壹千円を含む)

同封の振込用紙でお振り込みください

付 記

◎会費の振込を出席通知に代えますので、出欠ハガキは同封いたしません。

◎総会に欠席の方は、年度会費のみお送りください。

◎ご出席の方は、五月七日までにお振り込みください。会費振込後にご出席をお取消になつた場合、五月十二日までにご連絡があれば当日会費分は後日精算させていただきます。

連絡先 電 話 〇三―三七二一―三七九一 糟 谷

ファックス 〇三―三七二一―三八二七(月木午後不可)

当日は、ヴァイオリニスト 中澤きみ子さん(高21回卒)

―東京同窓会会員―が皆様のために演奏して下さることになっております。どうぞおたのしみに。

### 中澤きみ子プロフィール

5歳よりヴァイオリンを始める。鈴木鎮一、海野義雄の各氏に師事。新潟大学卒業。一九七七年よりオーストリアに留学。モーツアルテウム音楽院でシ・テ・バルビエリ師に師事。同音楽院コンクールで第一位。その後ロンドンを始めヨーロッパ各地、アメリカ、中国、メキシコ等でオーケストラ・室内楽・リサイタルの演奏活動を行う。一九九一年よりウィーンの仲間たちと「ウィーン東京アンサンブル」を結成し、オーストリア・日本を中心に四〇回を超える演奏会を実施。



写真撮影 K.MIURA

一九九二年日中国交二〇周年記念行事に中国北京文化庁の招聘を受け、中国中央楽団とベートーヴェンのコンチエルトを共演。  
一九九五年ベルリンフィルの首席奏者を中心とした「インターナショナル・ソロイストカルテット」のメンバーに抜擢され、ドイツ・ポルトガルの音楽祭に出演。またこの年に、キングレコードより「至高のE線」ガリリースさんNHKを始め民放各局で紹介される。  
最近、ソロの海外公演をオーストリア、ドイツ、韓国などで毎年精力的に行うほか、小諸高等学校において後進の指導育成に当たっている。

おはなしと私

高8回卒 桑原安代(塩入)

いつもは忙しく働いている母も、冬の間は炬燵で幼い私たち姉妹を相手によく昔話をしてくれたものでした。

「桃太郎」や「舌切り雀」それから「三皿や皿ちょう山に・・・」などと、うたが折りこまれた語りなど、なつかしく思い出されます。

小学校二年の時、担任だったM先生に、すすめられ、教室で、たどたどしいながら、「桃太郎」を語ったのが私のすばなし一号です。

私達は、小、中学時代は、もちろんのこと高校生になっても先生から沢山の本や詩の朗読をしていただきました。それは国語の先生にかぎらず、社会科、そして時には、数学の先生からも・・・。

あの頃は、ゆったりとした良い時代でした

お陰で至福の時を過ごすことが出来ました。

そんな思いからか地域に文庫をつくりたいので手伝って欲しい、と頼まれた時は喜んでお受けしたのです。

二人の子供が幼稚園に入った頃の事です。それ以来、健康にも恵まれ

細々とボランティア活動を続けて今日に至っております。

地元の小学校では、生徒数の減少で出来た空教室の一隅を改造して「囲炉裏」のある部屋が造られました。囲りには、機織きをはじめ、沢山の農、民具も展示されております。

そこで毎年、一、二年生を相手に、日本の「わらべ唄」や、民話をかたります。一クラス毎に、囲炉裏を囲んで語ります。

生まれ乍らに映像文化どっぷりに育った現代子たちも、話を聞きながらイメージネーションをふくらませてる様子が表情から語り手のこちらに伝わってくるのがわかり、ほんとにたのしいかぎりです。

後日、路上で出逢った時など、「あ、おはなしのおばさんだ」と声をかけてくれる子もいて、ほほえましくなります。

数年前の夏、「東京子ども図書館」主催のおはなし講習会に出席した折りのこと、定員六十名の中に何と三人も同窓生がいることがわかったときはとても嬉しかったです。しばし、母校のことや故郷のなつかしいはなしで盛り上がりました。

もう十数年前のことにな

りますが、年老いた両親の前で、私のお気に入りの、「さるの生肝」の話を語りました。その頃の母は、めっきり体力も衰えていて気弱になっていたからか、話をしてあげる、そんなささやかなことさえ、ことのほか喜んでくれたのです。今となってはなつかしい思出となりました。

ここ数年ようやく外国旅行に行けるようになりました。そんな時、旅先では、その国々に伝わる民話の背景にも触れることが出来るおもいがして楽しくなります。

加齢と共に記憶力も低下しますが、これからも沢山の民話をかたり続けたいものです。



平成9年度会計報告

収入の部

項目	9年度決算額	備考
前年度繰越金	876,673	
年会費	466,000	
総会費	168,000	
寄付金	35,000	総会来賓よりのご祝儀
補助金	5,000	母校同窓会本部より
受取利息	3,887	
合計	1,554,560	

支出の部

項目	9年度決算額	備考
総会費	278,728	はあといん乃木坂
渉外費	36,000	連合会諸会合費
通信費	90,800	
印刷費	25,000	会報12号印刷
事務用品	11,235	
会議費	33,261	
交通費	45,690	
交際費	40,000	母校会報購入代金
新聞図書	27,850	郵便振替
支払小計	588,564	
次年度繰越金	106,729	
現中期国債	859,267	
小計	965,996	
合計	1,554,560	

「絵手紙世界展」

■会期：1998. 2/1回-8/31回



編集後記

☆新幹線「あさま」が走りはじめて半年、東京と上田はとも近くになりました。蒸気機関車で六時間かけて上京した五十年前を思うと、

隔世の感があります。☆それ以来峠の釜めし売りの姿も声もすっかり過去のものとなってしまったことは何とも淋しいかぎりです。余韻を楽しむ旅をどのようにして見つけたらよいのでしょうか。☆今年度の総会でヴァイオリンを演奏してくださる中澤きみ子さんは現代のスピードの中で活躍しておられます。皆様お誘い合わせのうえお出掛けください。☆ぼつぼつ花の便りを耳にします。この会報が皆様の手許に届く頃、桜前線はどの辺りまで進んでいるでしょうか。